

たきおっ子

～一人一人が輝き、「笑顔」あふれる滝尾小～

御船町立滝尾小学校 学校だより
第23号 令和2年9月18日(金)
たきおっ子の生活信条：
「たのしく、きたえて、おおらかに」
学級数7、在籍児童数：55名
文責：(校長) 河地浩太郎

秋の気配が感じられます

台風10号の通過後、朝夕の気温がだいぶ下がってきて、すっかり秋めいてきました。日中は、トンボ(アキアカネ)がたくさん飛んでいたり、夕方は鈴虫が心地よい鳴き声を聞かせたりしてくれます。また、学校の前の川岸には早くも彼岸花が咲いていました。四季の移り変わりが感じられる日本独特のよさだと思います。これから秋が次第に深まっていますが、昼間との気温差はまだ10度近くあります。体調管理が難しいと思いますが、健康に気を付けていきたいものです。

「秋の夕暮れはつるべ落とし」

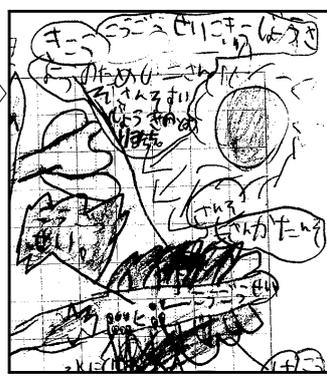
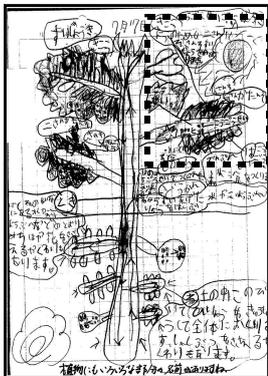
今は、ほとんどみかけない道具です。使ったことがある人も少ないでしょう。しかし、秋の夕暮れは、本当につるべみたいに日が落ちていきます。夕方は、早めに家に帰りましょう。



自己表現力を伸ばす(その4)「言葉(語彙)をふやす」

自分が思っていることや考えていることを伝えようとするとき、まず必要なのは、それを言い表す言葉を身に付けていることだと思います。言葉(語彙)が多ければ、場に応じた使い方ができるし、より確かな表現ができます。言葉は、小さい頃は親や周りの人間が教えますが、学校に入ると国語科を中心に授業の中で意味や使い方を学んでいきます。学年が上がると、国語辞典や漢和辞典で調べたり、読書やメディア(テレビ、インターネットなど)などからも獲得していきます。そのような中で、意味や使い方を正しく理解した言葉をたくさん獲得してほしいと思います。

「自ら学ぶ」ということ ～3年生自主学习ノートから～



きこう(気孔)

⇒植物の葉の裏側にあつて呼吸を助ける小さい穴

こうごうせい(光合成)

⇒植物が太陽の光を利用して、炭酸ガスと水からでんぷんを作るはたらき

じょうさん(蒸散) ⇒植物の中にある水分が蒸発して発散すること
※この他にも、酸素、二酸化炭素、水蒸気、道管などの言葉も書き入れてあります。

上の絵図は、3年生の山田煌土さんの7月の自主学习のノートです。植物の成長(光合成)のしくみについて、とても詳しく書かれています。また、各部分の名前だけでなく、成長するために必要な物質やその動き(→)も書いてあります。おそらく植物図鑑か何かで調べて書いたのだと思いますが、とても熱心に書いた感じが感じられます。このことは、いろいろな植物を見るときに生かされると思います。このような自らの学びを9月21～27日の「いきいき大作戦(学習偏)」でも、みんなに期待しています。

環境・人権学習と集団宿泊教室

来週(25・26日)、5年生は水俣・芦北方面に、1泊2日で宿泊教室に出かけます。

今年は、県教委が主催する「水俣に学ぶ肥後っこ教室」が中止になりましたが、担任の先生のつながりで、エコパークでの見学や語り部の方の話を聞くことができるようになりました。2日目は、マリン活動やオリエンテーリングも予定されています。5年生の子どもたちは、2週間前から検温を毎日行うなど、コロナ感染予防対策を行っており、とても楽しみにしています。2日間の学習が盛り多きものになってほしいと思っています。

〔1日目〕宿泊：あしきた青少年の家
◆エコパーク水俣見学(案内あり)
◆水俣病語り部杉本肇さんの講話
◆百閒排水口跡地見学

〔2日目〕

◆マリン活動(ペーロン)
◆ピンゴオリエンテーリング



明日から4連休(事故とコロナの予防を)

明日から秋休みとは言えないまでも、少し長めの休みになります。外出の機会があるかもしれませんが、事故等十分気を付けて欲しいと思います。また、声かけ事案もこれから増える時期です。外出先の確認等よろしくお祈りします。

N/Eニュースを発行します

今月から月に2回、学校だよりの裏面を利用して発行します。子どもたちが新聞に興味・関心を持ち、視野を広げていけるようご家庭にも情報を提供していきます。(⇒裏面をご覧ください)